

「スクリーニング検査の結果が陽性」とは…

まだ確定ではありません。確認検査が必要となりました。

スクリーニング検査では、検査の性質上、本当は陰性(HIVに感染していない)なのに陽性(HIVに感染している)の結果が出る場合があります。これを「偽陽性」といいます。このため、今回のスクリーニング検査陽性がHIV感染による本当の陽性かどうかを確かめるために、さらに精密な確認検査を行う必要があります。

確認検査を受け、結果を待ちましょう。

確認検査の結果が出るまでには1週間くらいかかります。感染の有無についての正確な結果を知るために、必ず聞きに来て下さい。

●確認検査の結果、陰性となった場合には…

HIVには感染していない、ということが確定します。

●もし、確認検査で陽性となったとしても… (感染していた)

現在は治療が大きく進歩しています。HIVに感染していても病状の回復・維持ができるようになりました。多くの方が、適切な治療を受けながら、仕事や学校など、今までと同じような日常生活を続けています。

もし、確認検査によってHIV感染が確認された場合には、安心して受診でき、様々な相談ができる専門病院をご紹介します。

全国にはエイズ治療の拠点病院が379施設あり、ご希望の病院にご紹介できます。

検査結果を待つ間、不安なこと、わからないこと等があれば、下記までご相談ください。相談は匿名でできます。

エイズ予防財団 電話相談 フリーダイヤル 0120-177-812

携帯電話からは、03-5259-1815 月~金 10:00~13:00/14:00~17:00

〈ホームページアドレス〉http://api-net.jfap.or.jp/phone_consult/index.html

HIV検査・相談マップは、お手持ちの携帯電話でも閲覧することができます。

QRコード

ケータイに送る

●HIV抗体検査に関する情報は…

「HIV検査相談マップ」ホームページ

<http://www.hivkensa.com/>

●正しい知識、情報は…

「エイズ予防情報ネット API-Net」

<http://api-net.jfap.or.jp/>

【このパンフレットについてのお問い合わせ】

新潟大学医歯学総合病院感染管理部 〒951-8520 新潟市中央区旭町通1-754
TEL 025-227-0841 FAX 025-227-0727